



学校長の講話

「今も昔も大切なお祭りです」



今日は、皆さんにとって一年で一番楽しみにしていることについてのお話です。5月19日は何の日ですか？ 皆さんが楽しみにしている小満祭の日です。今日は、小満祭についての三つのお話しをします。

Q1：「小満」のことばの意味を知っていますか？

季節を表す24節季の一つです。有名なものに「立春」「春分」「夏至」「秋分」「冬至」などがあります。その中の八番目に「小満（しょうまん）」という節季あります。意味は「5月21日ごろ。草木が茂って天地に満ち始めるという意味」で、農家はこの時期を目安に田植えをしたり畑に野菜を植えたりしました。だから、先生が子どもの頃の小満祭は5月21日にやっていたのです。今みたいに休みの日じゃなかったので、学校が終わったら走って帰ってきてお小遣いもらって小満祭に行きました。

Q2：なんで「小満祭（こまんさい）」と呼ばれるようになったのでしょうか？

大正時代に城山（しろやま）に稲荷神社が建てられました。そこで、小満祭は、大正6年（1917年）に稲荷神社の臨時大祭として始まりました。今年が2019年ですから、今から102年前に稲荷山で始まったお祭りです。「小満」の5月21日頃は、気候も暖かくなり、農家の皆さんは忙しくなる前の季節です。農家の皆さんは農繁期に入る前に「お蚕の当たり」「五穀豊穰」「商売繁盛」「家内安全」を願って神社にお参りに行って飲み食いたり色々な出しものを見て楽しんでいたりしていたようです。ところで、なぜ「しょうまん」から「こまん」になったのでしょうか？先生が子どもの頃、小満祭は、「お蚕さんのお祭り」と言われていたことを覚えています。昔、臼田は生糸の生産が盛んでどこお家でも蚕を飼って繭にしていました。お蚕さんが育てて繭をいっぱい作ってくれることを願って「小満祭」から「蚕満祭」としたところ、有名になって今の「小満祭」の読み方になったそうです。

Q3：「小満祭の見どころは……？」

☆「小満太鼓 白狐の響き」…稲荷神社の神さまの使いである狐が登場します。曲目も、狐にちなんで「白狐の響き」演じられます。

☆「きつねの嫁入り道中」…小満祭が始まった頃から続いています。今は、商工会の青年部の皆さんが中心となって行っています。皆さんの中にも「子ぎつね」をやってくれるお友だちもいますね。

☆「北越出兵」…慶応4年、明治元年田野口藩（今の田口小）は、越後（今の新潟県）への進軍を命じられ82名の農兵隊（農家の方々）が北越戦争に行ったときの様子を表した時代行列です。



最後に、臼田町が佐久市に合併してなくなってしまうときに作文でこんなことを発表してくれた中学生がいました。「小満祭は私たちにとって大切なお祭りです。佐久市になってもなくさないで下さい」

小満祭は、私たちにとっても地域の皆さんにとっても今も昔も大切なお祭りです。

小満祭で金管バンド演奏披露

5月19日の日曜日、好天の中で行われた小満祭。大勢のお客様の前で、今年も臼田小の金管バンドが「アイデア」「Happiness」2曲を演奏しました。大勢のお客様の前で演奏できるいい経験になりました。保護者の皆様、ご声援ありがとうございました。



命を守る大切な学習 防犯訓練



5月21日に「防犯訓練」を実施し、不審者が学校に侵入したという想定で、全校が体育館に避難しました。その後、スクールサポーターや防犯協会女性部の方々による防犯教室が行われました。対処の仕方について実際に寸劇を通して教えていただきました。

事件に巻き込まれることなく、かけがえのない大切な命を守れますように、各ご家庭でも話題にしていただければと思います。

春の遠足

1年生は、5月10日に滝観音とコスモタワーへ行きました。約4kmを頑張って歩きました。

2年生は、5月24日、小諸懐古園に乗り物遠足に行きました。切符を買う体験もしっかりできました。

両日ともお天気に恵まれ、楽しい春の遠足となりました。

1年生 コスモタワー



2年生 懐古園：遊園地

佐久市教育委員会からのお知らせ

佐久市内の小中学校では、夏季の暑さ対策として来夏には使用できるようエアコンの設置工事を予定しています。なお、臼田地区の4小学校は統合による新小学校建設をひかえているため、工事が不要で今夏から使用できる冷風機を普通教室へ設置してまいります。また、新たに建設される新小学校の普通教室には、エアコンを整備してまいります。

学校における「わいせつな行為」の根絶に向けて、本校においても「私的な電話、メール、SNS等によるやり取りはしない」等のルールを徹底しています。校内の相談窓口は、4月の学校だよりでお知らせした通り、養護教諭と教頭になっておりますが、校外にも以下のような通報相談窓口があります。

学校生活相談センター

電話番号：0120-0-78310「なやみいおう」（無料）24時間受付

子ども支援センター

子ども専用ダイヤル：0800-800-8035（無料）

大人用ダイヤル：026-225-9330

〔月曜日～土曜日 10:00～18:00（日曜日・祝日・年末年始は休み）〕

【編集後記】

家庭訪問ではご都合をつけていただき、大変お世話になりました。今後も保護者の皆様との連携を大切にしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。梅雨入りをすると、気温差の大きい日々が続いています。体調面に気をつけて6月も元気に登校できるといいですね。【教頭：依田学】

【落とし物のお知らせ】

4月にメガネの落とし物があり、未だに持ち主が見つかりません。心当たりのある方は、教頭までご連絡ください。

○紺色のメガネで、つるの部分が水色です。